

第 5 0 期 決 算 公 告

広島県広島市南区皆実町一丁目10番18号

広島ガスメイト株式会社

代表取締役 谷 秀和

貸 借 対 照 表

(2 0 2 5 年 3 月 3 1 日 現 在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	883,524	流 動 負 債	101,682
現 金 及 び 預 金	1,261	未 払 金	15,833
売 掛 金	83,898	未 払 費 用	23,130
未 収 入 金	91	未 払 法 人 税 等	8,528
短 期 貸 付 金	795,955	預 り 金	3,591
そ の 他 流 動 資 産	2,317	賞 与 引 当 金	50,599
		固 定 負 債	44,653
		退 職 給 付 引 当 金	44,653
固 定 資 産	126,391		
有形固定資産	3,274		
建 物	3,215	負 債 合 計	146,335
構 築 物	0		
車 両 運 搬 具	0	純 資 産 の 部	
工 具 器 具 備 品	58		
		株 主 資 本	844,575
		資 本 金	20,000
		利 益 剰 余 金	824,575
		利 益 準 備 金	5,000
投資その他の資産	123,116	そ の 他 利 益 剰 余 金	819,575
投 資 有 価 証 券	75,737	別 途 積 立 金	409,000
長 期 前 払 費 用	108	繰 越 利 益 剰 余 金	410,575
長期繰延税金資産	47,060	評価・換算差額等	19,005
そ の 他 投 資	910	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	19,005
貸 倒 引 当 金	△ 700		
		純 資 産 合 計	863,580
資 産 合 計	1,009,915	負 債 ・ 純 資 産 合 計	1,009,915

個 別 注 記 表

(2024年4月 1日から
2025年3月31日まで)

I 重要な会計方針に関する注記

1. 資産の評価基準および評価方法

有価証券の評価基準および評価方法

その他有価証券

- ・ 市場価格のない株式等以外のもの

時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、
売却原価は移動平均法により算定）

- ・ 市場価格のない株式等 移動平均法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

法人税法の規定による定率法（ただし、1998年4月1日以降取得の建物（建物附属設備を除く）および2016年4月1日以降取得の建物附属設備、構築物については定額法）を採用しております。

また、取得価額10万円以上20万円未満の減価償却資産については、一括償却資産として、3年間で均等償却する方法によっております。

(2) 無形固定資産

法人税法の規定による定額法を採用しております。ただし、ソフトウェア（自社利用分）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

諸債権に対する貸倒損失に備えるため、貸倒懸念債権等特定の債権は個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額のうち当事業年度において負担すべき額を計上しております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

4. 収益および費用の計上基準

商品等の販売に係る収益は、主にガスの料金回収業務、検針業務の受託であり、顧客との販売契約に基づいて商品等を引き渡す履行业務を負っております。当該履行业務は、商品等を引き渡す一時点において、顧客が当該商品等に対する支配を獲得して充足されると判断し、引渡時点での収益を認識しております。

Ⅱ 当期純損益金額

当期純利益の金額 38,360千円

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。